

平成24年度第3回三重県スポーツ推進審議会の概要について

12月12日(水)に、「平成24年度第3回三重県スポーツ推進審議会」を開催し、主に、「三重県競技力向上対策基本方針(仮称)」及び「三重県スポーツ施設整備計画(仮称)」の両最終案の策定に向け、ご意見をいただきました。

この審議会で、委員から出された主なご意見は、以下のとおりです。

1 「三重県スポーツ施設整備計画(仮称)」最終案の策定について

- ・施設を新設改修する部分は、諸室(トイレ、シャワー室、授乳室等)の配置について、時代のニーズに対応した施設整備を行う必要がある。
- ・市町の施設整備については、建設に係る一時的な支援だけでなく、運営に係る経費についても支援してもらいたい。
- ・スポーツができるだけの施設ではなく、コンサートなど多様な目的に対応できる施設を、企業と協働しながら整備してはどうか。
- ・他府県の施設の状況と比較することで、本県の状況がより明確になる。
今後整備する施設は、県の財産として文化的な活用もできる誇れる施設とするべきである。
- ・学校施設を改修するのであれば、高齢者など地域の住民が利用できるような整備を行うことにより、より良い地域づくりに繋がるのではないか。

2 「三重県競技力向上対策基本方針(仮称)」最終案の策定について

- ・教員の配置が大きなウエイトを持つ。専門の指導者を配置することで生徒の意欲も高まる。選手も育ち、競技人口の底辺が広がり、競技力も向上する。
- ・国体で良い成績を上げるためだけでなく、その後も競技力を支えていくしくみが重要である。
- ・女性の競技者を増やすためには、日本リーグ等で活躍している選手が、小中学生の女子に対し、スポーツの楽しさを伝えることで、高校においてスポーツを続けていこうという気持ちを持たせることができるのではないか。
- ・競技力向上を図るには国体だけでなく、ユースオリンピックなどの大会も含めて、広い視点でロードマップを作成し強化に取り組むべきである。
- ・競技力向上のためには、例えば外国の指導者や選手を招待し、交流を行うなどのグローバルな視点も必要ではないか。
- ・全ての競技において競技力の向上を図るのは難しいので、いくつかを絞り、競技団体とも連携しながら重点的に強化していくのが良いのではないか。
- ・子どもの体力向上は、学校だけでなく地域住民の協力が必要であり、そのためには総合型地域スポーツクラブの力が必要である。

三重県スポーツ推進審議会委員名簿

(平成23年11月25日～平成25年11月24日)

(五十音順)

	委員名	性別	所属・職名
1	いしかわ ねこ 石川 郷子	女	三重県PTA連合会 副会長
2	いはら きたか 石原 正敬	男	三重県町村会 (菰野町長)
3	うつぎ たえこ 宇津木 妙子	女	NPO法人 ソフトボール・ドリーム 理事長
4	うない りゅういち 垂髪 隆一	男	三重県高等学校体育連盟 副会長 (三重高等学校長)
5	かとう こう 加藤 公	男	スポーツドクター 鈴鹿回生病院整形外科医師
6	さいとう よしじ 斎藤 陽二	男	三重県市町教育長会 (鳥羽市教育委員会教育長)
7	すぎた まさあき 杉田 正明	男	三重大学教育学部教授
8	すずき ただひこ 鈴木 忠彦	男	三重県学校体育研究連合会 (四日市市立河原田小学校長)
9	たむら みつづ 田村 貢	男	(株)アルビレックス新潟 代表取締役社長
10	つばた かよこ 津幡 佳代子	女	(社)三重県レクリエーション協会 事務局長
11	つるはら きよし 鶴原 清志	男	三重大学教育学部教授 《会長》
12	なかじま こうし 中島 耕士	男	三重県中学校体育連盟 会長 (伊賀市立霊峰中学校長)
13	はやし のりこ 林 法子	女	三重県障害者スポーツ指導者協議会 理事
14	ばば ひろし 馬場 宏	男	三重県スポーツ推進委員協議会 会長
15	ひおき やすし 日沖 靖	男	三重県市長会 (いなべ市長)
16	ますだ あけみ 増田 明美	女	スポーツジャーナリスト
17	ませ たかひこ 馬瀬 隆彦	男	三重県テニス協会 副会長 《副会長》
18	みやま やすこ 宮嶋 泰子	女	(株)テレビ朝日編成制作局 局次長待遇
19	みやもと ともみ 宮本 ともみ	女	女子サッカー選手 伊賀FCくノ一所属
20	やすい みどり 安井 みどり	女	(公財)三重県体育協会 理事